

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	実験実習 I		
科目基礎情報								
科目番号	0119			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	履修単位: 3			
開設学科	商船学科			対象学年	3			
開設期	後期			週時間数	6			
教科書/教材								
担当教員	千葉 元, 梶 伸司, 中谷 俊彦, 河合 雅司, 笹谷 敬二, 笹谷 敬二, 西井 典子, 向瀬 紀一郎, 福留 研一							
到達目標								
講義で学んだことを校内練習船や実験室等で実習を通じて理解を深めていく。また、3級海技士（航海）第1種養成施設の必要履修科目及び講習（救命、消火等）も実施する。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	若潮丸、小型舟艇、各種実験装置等を使用した実験・実習							
授業の進め方・方法	教員・技術職員の合同チームによる1班（学生約10名）に対する少人数教育							
注意点	3級海技士第1種養成施設必要履修科目及び講習の一部 「授業改善策」 ①興味を持って取り組めるようにする。 ②理解できる指導に努める。 ③終了後のレポート提出により実力をつけさせる。							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	航海計測と海上交通実習			2班に分かれて実習を行う		
		2週	レーダーシミュレータ			レーダープロットイング解析		
		3週	レーダーシミュレータと若潮丸実船実習			2班に分かれて演習、実習を行う		
		4週	レーダーシミュレータと若潮丸実船実習			2班に分かれて演習、実習を行う		
		5週	レーダーシミュレータと若潮丸実船実習			2班に分かれて演習、実習を行う		
		6週	レーダーシミュレータと若潮丸実船実習			2班に分かれて演習、実習を行う		
		7週	操船シミュレータと航海測位			2班に分かれて演習、実習を行う		
	8週	操船シミュレータと航海測位			2班に分かれて演習、実習を行う			
	4thQ	9週	操船シミュレータと航海測位			2班に分かれて演習、実習を行う		
		10週	操船シミュレータと航海測位			2班に分かれて演習、実習を行う		
		11週	航海測位演習と若潮丸実船実習			2班に分かれて演習、実習を行う		
		12週	航海測位演習と若潮丸実船実習			2班に分かれて演習、実習を行う		
		13週	予備日、主任対応課題整理及び補講					
		14週	予備日、主任対応課題整理及び補講					
		15週	コース主任対応、実験実習の反省 授業評価アンケートの実施					
		16週						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	